

会議名	第2回学校運営協議会 議事録		
場 所	大阪府立すながわ高等支援学校 2階会議室		
日 時	令和4年 11月 25日（金） 10：00～12：00		
目 的	学校運営協議会は、保護者等との連携協力、学校運営の方針についての協議及び承認、保護者等の意向の反映のために設置する、大阪府教育庁の附属機関である。		
次 第	<ul style="list-style-type: none"> (1) 校長挨拶 (2) 授業見学 <ul style="list-style-type: none"> 1年生実習報告会（10：00～10：30 視聴覚室） (3) 協議 <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度学校経営計画の進捗状況について <ul style="list-style-type: none"> ・学校情報化認定 ・学校経営推進費 進捗状況について ・令和4年度進路状況 企業アンケート ・アフターケアについて ・進路だより3号 ・いじめ人権対策委員会の取組みについて ・令和4年度すながわ高等支援学校広報活動 (4) 報告 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度授業アンケートの様式について ・令和4年度学校教育自己診断の様式について ・令和5年度教科書選定について (5) 意見交換 まとめ (6) 校長挨拶 		
学校運営協議会	会 長	四天王寺大学教育学部教育学科教授	土口 千恵子 様
	副会長	株式会社カネシン オートボックス	辻 昭宏 様
	委 員	泉州中障害者就業・生活支援センター	斉喜 祐輔 様
	委 員	株式会社サクセス 自立支援推進室長	河本 妙子 様
	委 員	泉南市 総合政策部 危機管理課	宮本 剛 様
	委 員	すながわ高等支援学校PTA会長	阿曾沼 友子 様
	校 長	すながわ高等支援学校長	白井 公仁
		すながわ高等支援学校事務局	9名

要約 協議については、令和4年度学校経営計画について進捗状況の確認がなされ、各立場から貴重なご意見をいただいた。

協議テーマについてのご質問・ご意見

- 1年生の実習報告会を見学していただき、「発表することも大事だが、それまでの準備が素晴らしい」、「たった5日間の実習で自己の課題が見えるようにしているのが素晴らしい」等の感想をいただいた。1年生が初めて一人で実習に参加し、頑張った内容を発表している純粋な姿が印象的だというご意見があった。また、報告会で発表するための模造紙を見やすいように何度もやり直して完成させたり、実践して分かりやすく発表したりするなどの工夫があり、1年次から計画的に実施しているこのような積み重ねが一番効果的な取組みであるという意見をいただいた。
- 学校情報化認定については先月認定書をいただいた。教科指導においては、色々な授業でICTが効果的に活用されるようになってきた。情報教育については検定試験で準1級を取得した生徒もおり、個々の能力に応じた目標を設定し取り組んでいる。校務情報化や情報化推進体制については職員会議資料等をクラウド化したことで、働き方改革やペーパーレス化が一気に進んだ等、教育活動や校務でICTを活用しているかの4項目において評価された。
- 就労に関するアンケートの集計結果について説明。企業からのコメント欄では、パターン化している挨拶はできるが「ありがとう」が自然に出てくるともっと従業員とより良い関係が作れるのではないかと、配慮や制度としてやってもらって当たり前のように思うのではなく感謝の気持ちを伝える教育を取り入れてはどうかという貴重なご意見をいただいた。学校だけでなく、家庭でも「ありがとう」の気持ちを伝える大人の習慣が、子どもたちを育てていくのだと改めて共有することができた。
雇用を継続していくにあたって今後心配なことの設問では、職場での責任の持たせ方やステップアップの方法について悩む企業が多いことがわかった。
- 進路だよりについては、「働くということは現場実習の時とは違う」という文言にふれ、「その通り、いつまでも隣についてサポートすることはできないので自立して働くということを知っていただきたい」というご意見があった。
- アフターケアについては20歳をめぐりにおこなっているが、連絡があれば、1期生の相談も受けている。コロナ禍もあり訪問件数は減ってきているが、電話相談やクラブ参加などでスッキリして仕事に戻れるケースもあり、引き続き進路指導部を中心に学校全体でアフターケアに取り組んでいく。
- 広報活動の取組みについては、オープンスクールで3年ぶりに生徒主体の学校紹介を実施。卒業生にインタビューを行い、就労までの話を中学生向けに発表した。学校説明会では初めて廊下から通常授業の見学を実施した。参加者からは「見ることができてよかった」、教員からは「教室に入ってくれたらよかったのに」という感想や意見があり、次年度はオープンスクールと学校説明会の内容に変化のある計画を考えていく。また、高等支援学校の認知がまだ少ない地域もあるとのご意見があり、中学校支援学級担当者へ発信できるように広報をしたい。

次回開催日 令和5年1月27日

作成者 大阪府立すながわ高等支援学校 指導教諭 吉本 早織（令和4年11月28日作成）